

**協議事項3. 平成29年度地域公共交通確保維持改善事業の報告及び評価について
地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)**

(別添1)

平成 年 月 日

協議会名:飛驒市公共交通会議

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A ・ B ・ C 評 価	【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかつた場合には、理由等を分析の上記載】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載	
濃飛乗合自動車(株)	神岡東部線 【運行区間】 ①濃飛バス神岡営業所～東雲～濃飛バス神岡営業所 ②濃飛バス神岡営業所～老健たかはら～濃飛バス神岡営業所 ③割石温泉～東雲～濃飛バス神岡営業所	【前回の事業評価結果】 アンケートや、意見交換会などの意見を反映したルート変更、利用者実績を基に減便などの収支率の向上。 【今回の反映】 平成28年10月より、ルートの変更を行い、利用者のニーズに対応した。	A	事業が計画に基づき適切に実施された	【目標】 ・利用者人数:1,500人 ・収支率:10%以上 【結果】 ・利用者人数:1,857人 ・収支率:9%(3路線) 利用者は目標人数を達成。神岡東部線のみでは4%のため未達成。	【目標】 利用者人数 1,900人 収支率 10%以上(全体) 【改善点】 収支率の向上 【改善策】 地域の要望により、ルートの見直しを実施。H29.11より、委託料を減らしつつ、運行エリアを拡大させた。これにより収支率の向上が見込まれる。

濃飛乗合自動車(株)	<p>柏原線</p> <p>【運行区間】</p> <p>①濃飛バス神岡営業所～寺林公民館～柏原パーキング ②割石温泉～寺林公民館～柏原パーキング ③濃飛バス神岡営業所～神岡小学校～柏原パーキング</p>	<p>【前回の事業評価結果】 アンケートや、意見交換会などの意見を反映したルート変更、利用者実績を基に減便などの収支率の向上。</p> <p>【今回の反映】 平成28年10月より、ルートの変更を行い、利用者のニーズに対応した。利用の少ない便を廃止し、収支率の向上を図った。</p>	A	事業が計画に基づき適切に実施された	B	<p>【目標】 ・利用者人数:1,500人 ・収支率:10%以上</p> <p>【結果】 ・利用者人数:1,566人 ・収支率:9%(3路線)</p> <p>利用者は目標人数を達成。柏原線のみでは3%のため未達成。</p>	<p>【目標】 利用者人数 1,600人 収支率 10%以上(全体)</p> <p>【改善点】 収支率の向上</p> <p>【改善策】 地域よりダイヤ変更の要望がでており、他の利用者に支障がないか地域で検討してもらっている。地域の理解を得ながら、利便が高まる変更を検討し、利用者の増加、収支率の向上を目指す。</p>
飛騨市	<p>かみおか循環乗合タクシー 系統2</p> <p>【運行区間】</p> <p>神岡振興事務所～旧奥飛騨温泉口、濃飛バス神岡営業所、割石温泉～神岡振興事務所</p>	<p>【前回の事業評価結果】 アンケートや、意見交換会などの意見を反映したルート変更、利用者実績を基に減便などの収支率の向上。</p> <p>【今回の反映】 平成28年10月より、ルートの変更を行い、利用者のニーズに対応した。 利用の低い便の廃止を行い、収支率の向上を図った。車両について自動ドア、ステップ、手すりなどの設置を行い、利便性の向上を図った。</p>	A	事業が計画に基づき適切に実施された	B	<p>【目標】 ・利用者人数:6,700人 ・収支率:10%以上</p> <p>【結果】 ・利用者人数:10,000人 ・収支率:9%(3路線)</p> <p>かみおか循環乗合タクシーのみは26%と目標を達成。</p>	<p>【目標】 利用者人数 10,000人 収支率 10%以上(全体)</p> <p>【改善点】 ルートの見直し</p> <p>【改善策】 地域の要望を聞きながら検討し、改善していくしくみを作った。現在、ルート変更の要望も上がっているため、利便性、効率性の両方が良くなるような変更であるか検討し、併せて現状利用に支障がないかも検証しながら進める。</p>

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

平成 年 月 日

協議会名:飛驒市公共交通会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
【事業内容及び結果概要を記載】 <p>【事業内容】 総合公共交通マップの作成 【結果概要】 前回作成したB5版が小さく見にくいという意見があつたため、見やすくA4版を作成。交通結節点が分かりやすいよう色分けなどを行った。また、自分用の時刻表を作成できるマイ時刻表を最終ページに作ることで、目的別の時刻表がほしい方に対応した。 バス時刻を尋ねてみえる一般市民に対し、このガイドブックを用いて全体的な位置や、乗換等について分かってもらえ、持ち帰る方もみえた。 このガイドブックにより、市民に対して基本的な情報を提供することができた。</p>	A B C 評価 <p>【事業が適切に実施された(されている)か記載。適切に実施されなかつた(されていない)場合には、実施されなかつた事項及び理由を記載。】</p>	<p>【事業の今後の改善点として、取組内容・関係者それぞれが果たすべき役割等を記載。】</p>
<p>【事業内容】 総合公共交通マップの作成 【結果概要】 前回作成したB5版が小さく見にくいという意見があつたため、見やすくA4版を作成。交通結節点が分かりやすいよう色分けなどを行った。また、自分用の時刻表を作成できるマイ時刻表を最終ページに作ることで、目的別の時刻表がほしい方に対応した。 バス時刻を尋ねてみえる一般市民に対し、このガイドブックを用いて全体的な位置や、乗換等について分かってもらえ、持ち帰る方もみえた。 このガイドブックにより、市民に対して基本的な情報を提供することができた。</p>	A <p>事業が適切に実施された。</p>	<p>時刻表に慣れた人は、この冊子により時刻表を読み解くことができるが、そうでない方はなかなか難しいため、こういった全体的な時刻表は隨時更新していくが、高齢者がよく利用される、温泉施設、医療施設に特化した時刻表を検討し、併せて施設に設置することで、利用者の増加を図る。</p> <p>行政:総合公共交通マップを基に施設ごとの時刻表を検討 運行事業者:接続等の確認</p>

中部様式1

平成29年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

飛騨市公共交通会議

平成18年11月9日設置

フィーダー系統 平成28年6月17日 確保維持計画策定

1.協議会が目指す地域公共交通の姿

2

【主な方針】

最低限のサービス水準を極力確保し、効率的で低コストな地域公共交通網を形成し、維持する。

【目標】

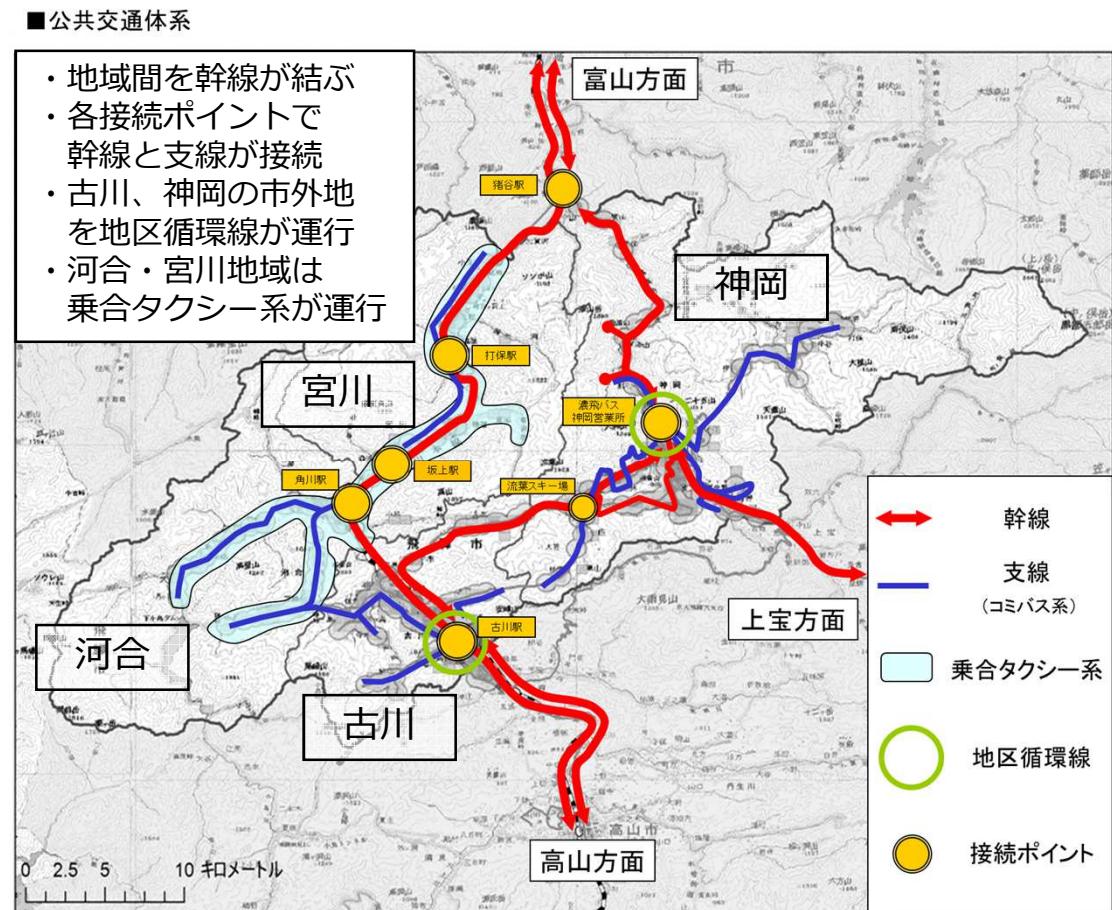
- 整備・運行 : 市民のQOLの保障（通学・通院・買い物の足）
- 持続性 : 一定の事業費内で維持、一定の収支率、利用者数の増加
- 利用促進・啓発事業 : 市民の理解度向上、意識改革、観光客の満足度向上

【期間】

- ・飛騨市地域公共交通網形成計画
平成27年度～平成31年度
- ・飛騨市地域公共交通再編実施計画
平成27年度～平成31年度

地域の特性

古川町	他の移動手段などが多く、公共交通の利用する文化がない。
河合町 宮川町	集落が点在している。以前よりデマンド運行実施。
神岡町	町中でも高低差があり、公共交通の利用が多い。



2.計画の達成状況の評価に関する事項

3

区分	目標	指標	実績または予定
整備・運行	市民のQOLを確保	整備状況の納得度	平成30年に調査実施予定
持続性	市営・赤字補填バスを一定の事業費で効率的に維持	平成25年度未満 97,114千円 ※4月～3月	平成28年度 93,624千円（運賃等への公的補助30,658千円除く） ※4月～3月
	市営バスの収支維持	10%	平成29年度 5%
	市営バス・赤字補填バスの利用者数増加	10%増加 365人（人口100人あたり） ※H28.10.1現在の人口で算出）	目標値より-43% 205人 ※ただし幹線では再編前に比べ利用者の増加を確認。 古川神岡線：447人増(H27比) 14,659人増(H26比)
利用促進・啓発事業	市民の理解度、維持に協力する比率の増加	日常での公共交通への転換意向	平成30年に調査実施予定
	観光客の満足度の向上	観光客の満足度	平成30年に調査実施予定

3.目標達成に向けた公共交通に関する具体的取組み内容

4

事業名	内容	効果
総合公共交通マップの作成 (再編計画推進事業)	A4サイズの公共交通ガイドブックを作成し、配布 基本的な情報を提供	公共交通に関する情報伝達
公的補助による 値下げ	民間路線の運賃及び定期券料金について届出運賃との差額部分を市が補填	高校通学の負担額の軽減による高校進学の選択肢の拡大 利用者の増加
ダイヤ・ルート 変更	利用者に直接意見を聞いて、意見の多かった割石温泉の直通便、乗継を考慮したダイヤ設定に変更 (H28.10~)	利用者の増加
定期券等の導入	乗継料金の軽減のため、1日乗車券、シルバーフリー定期券(※)の導入	利用者の増加



※シルバーフリー定期券：市内在住の65歳以上の方が販売対象
市営バス路線、民間バス路線の市内区間が乗り放題

4.具体的取組みに対する評価（その1）

5

第3回飛騨市公共交通会議において自己評価の実施

平成30年1月17日（水）13:00～ 開催

それに先立ち、平成29年12月に各地域の自治会長会において、各路線の利用実績の提示。

【目標の達成状況（フィーダー補助路線部分）】

路線名	区分	目標値	実績値	評価
神岡東部線	人数	1,500人	1,857人	B
	収支率	10%	9%（3路線）	
柏原線	人数	1,500人	1,566人	B
	収支率	10%	9%（3路線）	
かみおか循環乗合タクシー系統2	人数	6,700人	10,000人	B
	収支率	10%	9%（3路線）	

【目標達成状況に対する考察（フィーダー補助路線部分）】

アンケート調査や、地域との意見交換会を開催し、路線の延伸、ダイヤ変更、減便を行った結果、利用者数について目標値を達成することができた。

収支率については、目標値の10%には届かなかったが、昨年度の3路線の平均が7%から、2%の増加が確認でき、一定の成果が出たと考える。

4.具体的取組みに対する評価（その2）

6

【各路線ごとの目標人数及び実績】※（）内はH28.10.1現在人口100人あたりの利用人数

路線名	目標値	H29実績値	評価	参考：H28
神岡猪谷線（幹線）	7,600(36)	5,046(23)	B 未達成（H28より増）	4,441(20)
吉田線（幹線）	1,430(6)	9,777(44)	B 達成（H28より減）	13,640(60)
畠畠線	1,250(6)	948(4)	B 未達成（H28より増）	753(3)
太江線	5,570(25)	782(3)	B 未達成（H28より増）	780(3)
桃源郷線	19,770(88)	4,055(18)	B 未達成（H28より増）	2,688(12)
稻越線	10,210(46)	1,376(6)	C 未達成（H28より減）	1,962(9)
月ヶ瀬線	9,480(42)	2,795(12)	B 未達成（H28より増）	2,587(11)
宮川線	9,610(43)	2,904(13)	B 未達成（H28より増）	2,556(11)
柏原線（※）	7,440(33)	1,566(7)	B 未達成（H28より増）	1,527(7)
神岡東部線（※）	1,570(7)	1,857(8)	B 未達成（H28より増）	1,368(6)
山之村線	2,750(12)	1,563(7)	B 未達成（H28より増）	1,497(7)
ふるかわ循環乗合タクシー	1,360(6)	835(4)	B 未達成（H28より増）	758(3)
かみおか循環乗合タクシー（※）	1,220(5)	10,277(46)	A 達成（H28より増）	6,494(29)
河合・宮川乗合タクシー	1,220(5)	1,338(6)	A 達成（H28より増）	1,317(6)
ポニーカー	1,220(6)	886(4)	C 未達成（H28より減）	1,405(6)
合計	82,120(398)	46,005(205)		43,773(193)

※フイーダー補助路線

4.具体的取組みに対する評価（その3）

7

【地域全体の目標の達成状況】

項目	目標値	実績値	達成状況
市の公共交通事業費（スクール除く）	97,114千円以下	93,624千円 (※運賃等への公的補助 30,658千円除く)	達成
市営バスの収支率（全体）	10%以上	5%	未達成
15歳以上の市民100人あたりの利用者数	365人以上	205人	未達成

【目標達成状況についての考察】

①事業費：有償化による国庫補助金の増加により運行経費に関する市の負担額が減少した。

しかし、運賃等への公的補助の負担が大きいことや、運行経費自体が増加しているため持続可能な公共交通のためには、運行経費など削減対策が必要。

②収支率：利用者が幹線へ流れたことによる減により目標未達成。

しかし、平成28年度 4% → 平成29年度 5% (1%の上昇)

③利用者数：利用者が幹線へ流れたことによる減により目標未達成。

しかし、平成28年度 193人 → 平成29年度 205人 (12人の上昇)

②③については公的補助による値下げ、ルート・ダイヤ変更、定期券等の導入により前年度より上昇。

【今後の方針】

事業費：利用実績より路線の見直し等を検討し、効率的な運用を目指す。

収支率：事業費を減少および利用者数の増加を目指し収支率の向上を目指す。

利用者数：目標値とするためには、年間で36,000人の増が必要。

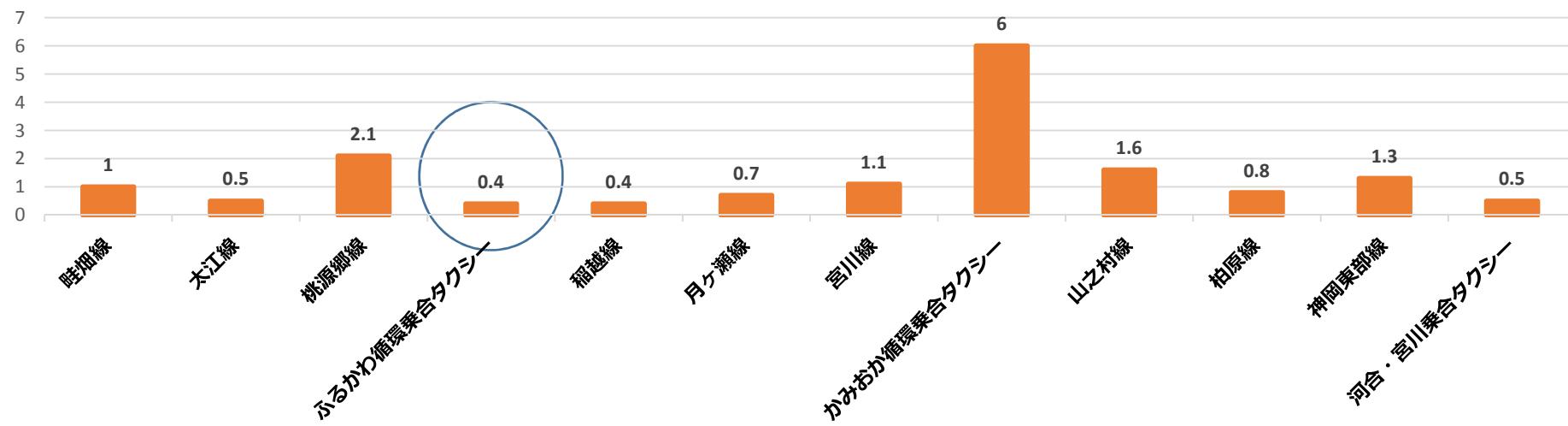
幹線へ流れた利用者数を見込んだ目標値を再考する。

5.自己評価から得られた課題と対応方針

8

課題	取り組み	見込める効果	予定期間
ふるかわ循環乗合タクシーの利用率が低い	見直し	事業費の削減、収支率、利用者の向上	平成30年10月
いきいき券（タクシー助成券）の市営バス利用	いきいき券の市営バス利用	事業費の削減、収支率、利用者の向上	平成30年4月
目標値と実績値の乖離	目標値の見直し	評価の適正化	平成30年10月
公的補助による値下げの財政負担の増加	定期券補助の見直し・HP等で周知	事業費の削減、利用者の意識改革	平成30年4月

1便あたりの平均人数（路線別）



ふるかわ循環乗合タクシーは、古川町市街地を回るために沿線人口は他の路線より多いが利用者は低迷している。

中部様式2

平成29年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

飛騨市公共交通会議

平成18年11月9日設置

フィーダー系統 平成28年6月17日 確保維持計画策定

直近の第三者評価委員会における事業評価結果	事業評価結果の反映状況（具体的対応内容）	今後の対応方針
地域の声を聞いて割石温泉まで乗継なしで運行することとしたことを記載し、担当者が変わってもその記録は残しておける資料としてほしい。	今回の取り組み内容に記載をしました。	今後も担当者が変わっても経緯の分かるような資料を残していきます。
読み手のことを考え、分かりやすい資料としていただきたい。	グラフなどを用いて分かりやすく編成しました。	今後も分かりやすい資料の作成に努めます。
目標値と実績値の乖離が大きすぎる。目標値の妥当性が問われる。	網形成計画の目標値については、再編実施計画の変更が落ち着くまで変えられない旨聞いているため、フィーダー補助については直近の利用実績から別に目標値を設定しました。	網形成計画と目標値の相違がみられるため、適正な目標値に修正します。

2.アピールポイント

■ 公共交通ガイドブックを作成

- 見やすさないようにA4版（以前のB5版は小さいとの意見）
- 乗継拠点が分かるように時刻表に目印
- マイ時刻表を掲載し、自分のための時刻表を作成
→マイ時刻表の問い合わせが現在ないため、
高齢者のためによく利用する施設ごとの
時刻表を作成する必要を感じた。

■ 幹線の公的補助による値下げ（継続）

- 高校通学定期 年間20万円→7万2千円<旧町村間>
→飛騨神岡高校で古川町（バス通学）の生徒が増加。

3年生（平成27年度入学）：4人

2年生（平成28年度入学）：21人

1年生（平成29年度入学）：33人（平成29年9月現在）

- ・市内中学生の進路選択が拡大
- ・市内高校の存続に貢献



マイ時刻表について

マイ時刻表をつくりましょう！

マイ時刻表は、自分だけに必要な情報をまとめた、持ち運びしやすい時刻表です。これをつくることで、公共交通をつかった外出がしやすくなります。「時刻表は、自分で必要な情報が多くなる」「よく使う便だけの時刻表があればいい」こんな時は、マイ時刻表をつくると便利です。記入例を参考にマイ時刻表をつくりましょう！

マイ時刻表作成をサポートします！

「マイ時刻表があったら便利だけれど、つくり方がよくわからない。」「飛騨ぎがうまくできないのか確認したい。」こんな時は、飛騨市役所 総務課までお気軽にご相談ください。マイ時刻表づくりを丁寧にサポートします。

0577-73-7461

受付時間：毎日8:30～17:15
※12月26日～1月3日を除きます

**マイ時刻表が
あと
とっても便利！**

マイ時刻表よく利用されるバスや電車の時刻等を記入して、活用ください

コピーしてお使いください

<p>行き</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>乗車バス停-駅</td> <td>月ヶ瀬</td> <td>JR角川駅</td> <td>JR飛騨古川駅</td> </tr> <tr> <td>発車時刻</td> <td>9:09</td> <td>9:43</td> <td>10:15</td> </tr> <tr> <td>降車バス停-駅</td> <td>JR角川駅</td> <td>JR飛騨古川駅</td> <td>飛騨市役所</td> </tr> <tr> <td>到着時刻</td> <td>9:36</td> <td>9:57</td> <td>10:17</td> </tr> </table>	乗車バス停-駅	月ヶ瀬	JR角川駅	JR飛騨古川駅	発車時刻	9:09	9:43	10:15	降車バス停-駅	JR角川駅	JR飛騨古川駅	飛騨市役所	到着時刻	9:36	9:57	10:17	<p>帰り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>乗車バス停-駅</td> <td>飛騨市役所</td> <td>JR 飛騨古川駅</td> <td>JR 角川駅</td> </tr> <tr> <td>発車時刻</td> <td>12:05</td> <td>12:21</td> <td>13:04</td> </tr> <tr> <td>降車バス停-駅</td> <td>JR 飛騨古川駅</td> <td>JR 角川駅</td> <td>月ヶ瀬</td> </tr> <tr> <td>到着時刻</td> <td>12:10</td> <td>12:34</td> <td>13:31</td> </tr> </table>	乗車バス停-駅	飛騨市役所	JR 飛騨古川駅	JR 角川駅	発車時刻	12:05	12:21	13:04	降車バス停-駅	JR 飛騨古川駅	JR 角川駅	月ヶ瀬	到着時刻	12:10	12:34	13:31
乗車バス停-駅	月ヶ瀬	JR角川駅	JR飛騨古川駅																														
発車時刻	9:09	9:43	10:15																														
降車バス停-駅	JR角川駅	JR飛騨古川駅	飛騨市役所																														
到着時刻	9:36	9:57	10:17																														
乗車バス停-駅	飛騨市役所	JR 飛騨古川駅	JR 角川駅																														
発車時刻	12:05	12:21	13:04																														
降車バス停-駅	JR 飛騨古川駅	JR 角川駅	月ヶ瀬																														
到着時刻	12:10	12:34	13:31																														

2.アピールポイント

12

■ ダイヤ・ルート変更等

平成28年10月の変更で利用者の意見を反映

平成28年4～5月アンケート調査、平成28年7月意見交換会12ヶ所

○割石温泉への延伸

○乗継時間の短縮より効率を確保

○利用の多いかみおか循環乗合タクシー車両に自動ドア、ステップ、手すりを設置。

一般企業のご厚意により車両を「おくひだ号」風にラッピング

→利用者の増加（市営バス）（※6,059人増加）



■ 1日乗車券及びシルバーフリー定期券の導入

○乗継料金の軽減 平成28年10月～

下表のとおり、シルバーフリー定期券の利用の増加により、前年下降気味だった利用者実績にも上昇した。

